

天理市

天理駅周辺地区まちづくり基本構想

平成28年3月

---





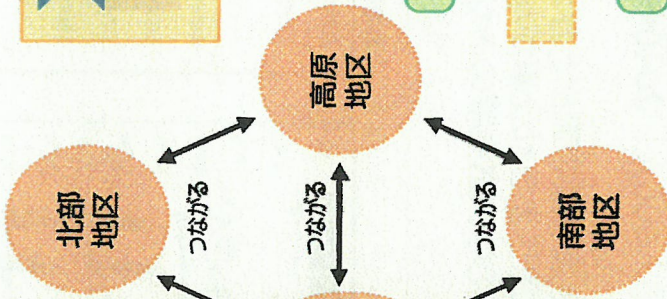
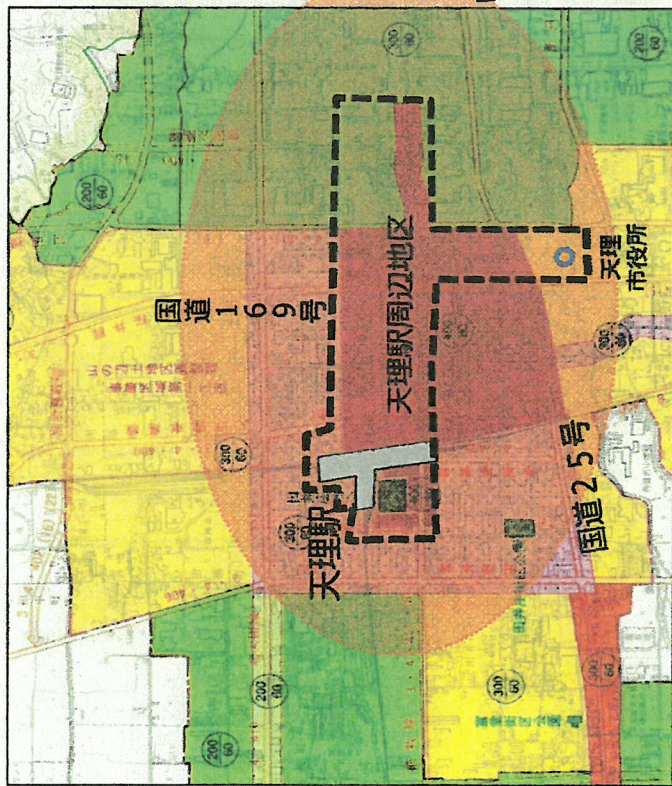


# 1. 基本構想の概要

## 1. 基本構想策定の目的

- ◆ 将来ビジョンの共有  
市民・事業者・行政などが協働してまちづくりを推進するため、将来ビジョンを共有する。
- ◆ まちづくりの実現  
地区が抱える課題や長期的な展望を踏まえた総合的な計画を立て、本市の玄関口にふさわしい“にぎわい”を感じるまちづくりを図る。

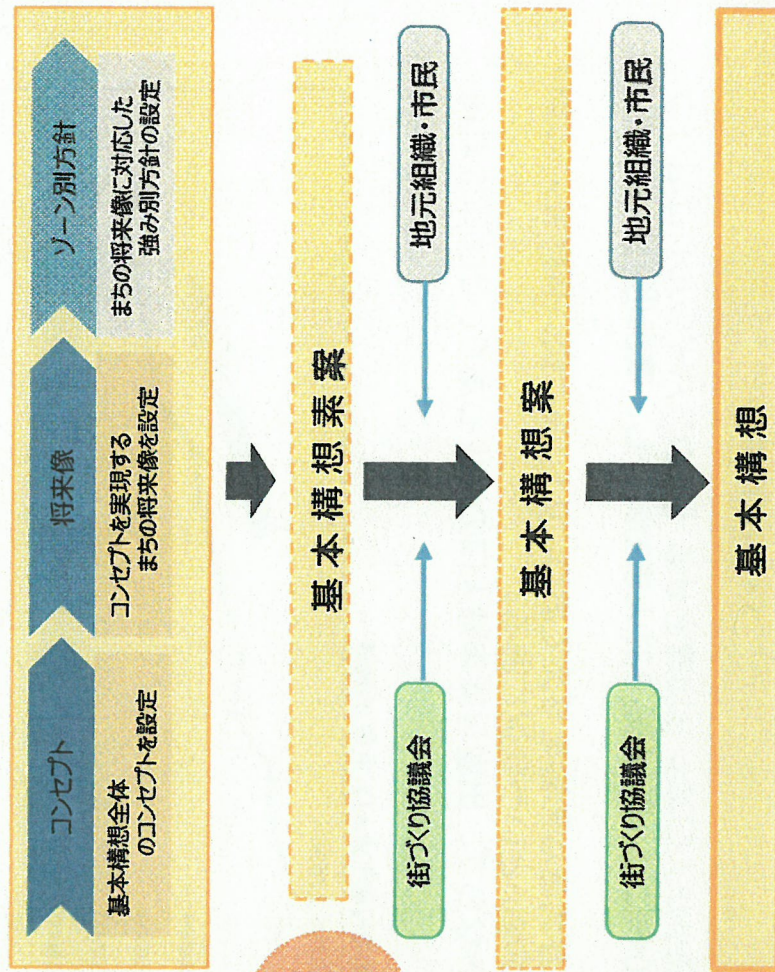
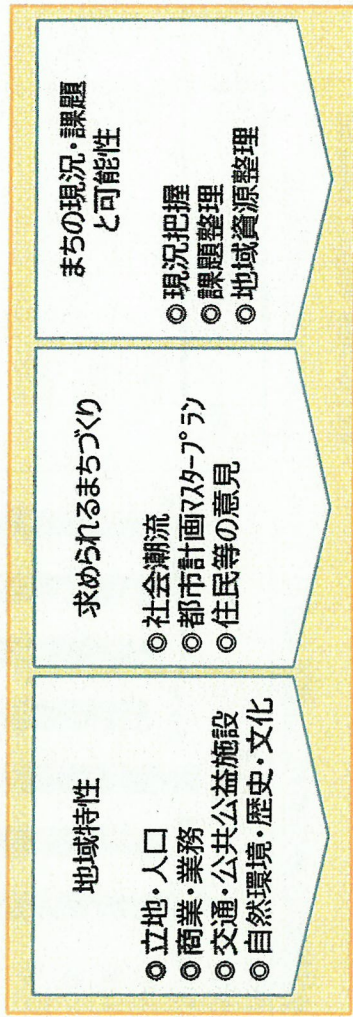
## 2. 対象エリア



市内全域の情報発信拠点として、周遊観光の発着点として、ヒト・モノ・コトを循環させる中心的な役割をになう。

## 3. 策定までの流れ

天理駅周辺のにぎわい創出のため、魅力ある公共空間の整備と活用を図る。







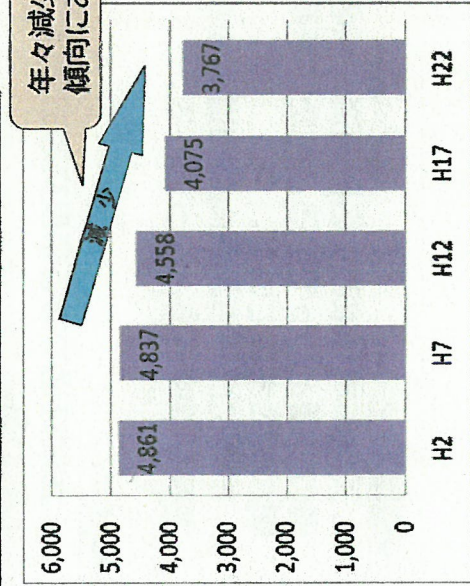


# 2. 地区の現状

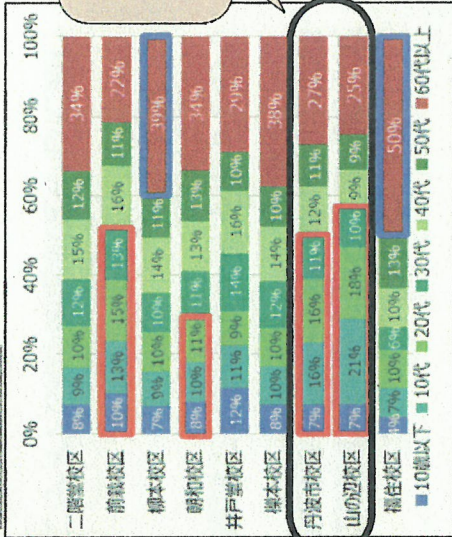
## ○ 地区の人口

- ・ 天理高校や天理大学などの教育機関入学に伴う転入のため、20歳前後の年齢層が厚いが、その後、卒業や就職などによる市外への転出が多く、急激な落ち込みを示している。雇用条件・通勤利便性などの違いが市外での就職に影響を与えている可能性が考えられる。
- ・ 駅前周辺地区を含まない川原城町および三島町の人口推移も、緩やかではあるが年々減少傾向となっている。

天理駅前地区（川原城町及び三島町）の人口推移



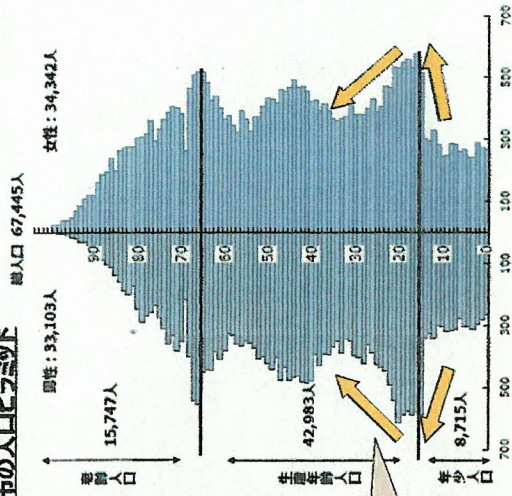
9校区別年齢別人口



他校区に比べると30代までの若い層が多く、約4割を占める

10代前半～20代後半の急激な転入・転出が多い

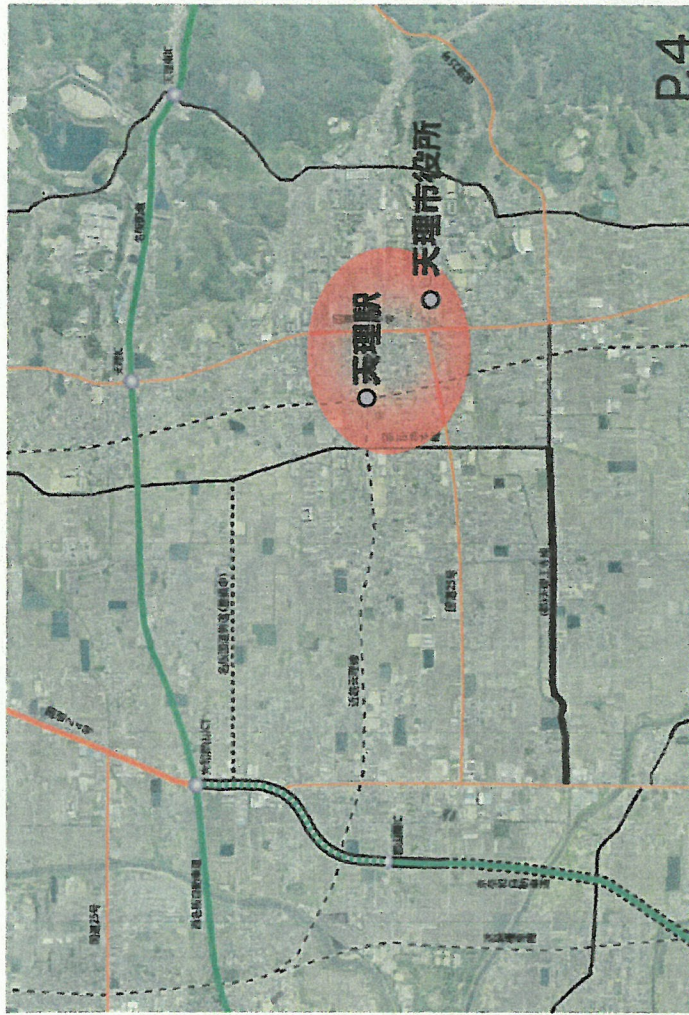
天理市の人口ピラミッド



## ○ 立地の状況

- ・ 奈良盆地の中央東部に位置する天理市の中心部である。
- ・ JRと近鉄の天理駅が同じ場所にあり、鉄道駅を中心に発展した市街地である。
- ・ 東には上ツ道・山の辺の道、西には中ツ道・下ツ道などの歴史的環境や、豊かな田園風景と遠景の山並み景観などの自然環境にも恵まれている。

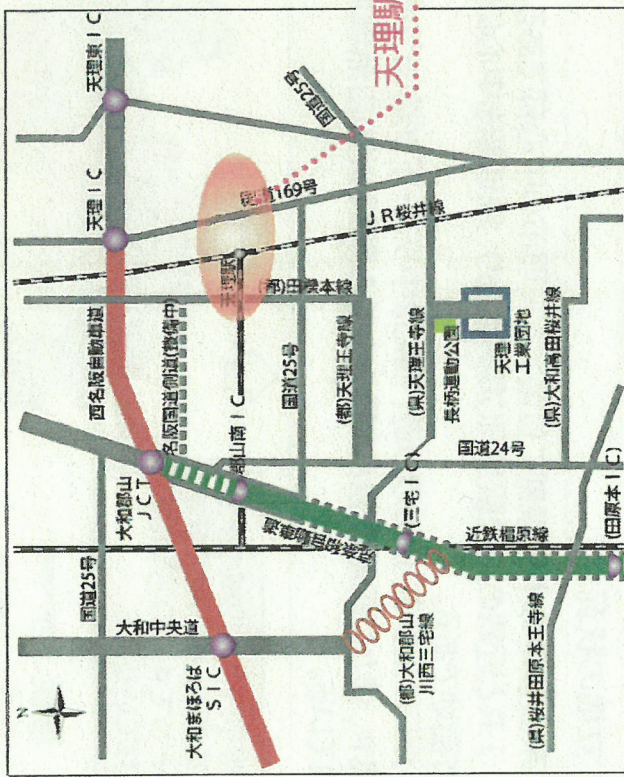
天理市内は、地域のまわりを考慮して中学校区を基本として4つの地域に区分されている。





## 2. 地区の現状

### ○ 交通の状況



天理駅周辺地区

### ～道路網～

- ・ 天理市域を東西に名阪国道、西名阪自動車道が貫いており、広域的な交通の要衝となっている。また、京奈和自動車道もつながり、広域的な道路網が形成されている。
- ・ 市内には、南北方向に国道169号、東西には国道25号が走っており、主要な幹線道路となっている。

### ～バス～

- ・ 民間交通である奈良交通およびコミュニティバスが天理駅を中心に運行している。
  - ・ 国道169号運行路線、天理駅から国道25号を経由し東部の山間部を運行し福住方面まで、また、名阪国道を運行している路線等がある。
- ### ～鉄道～
- ・ 天理駅はJRと近鉄が同じ場所にあり、どちらも市の主要駅となっている。近鉄天理線が東西に、JR桜井線が南北に走っている。

交通空白地帯の解消のため、天理駅-南西地域の一部、菅原（試験中）を運行。



天理市コミュニティバス  
「いちよう号」

天理市の中心部と東西南北の各エリアを運行区域として、完全予約制で運行する乗合タクシー

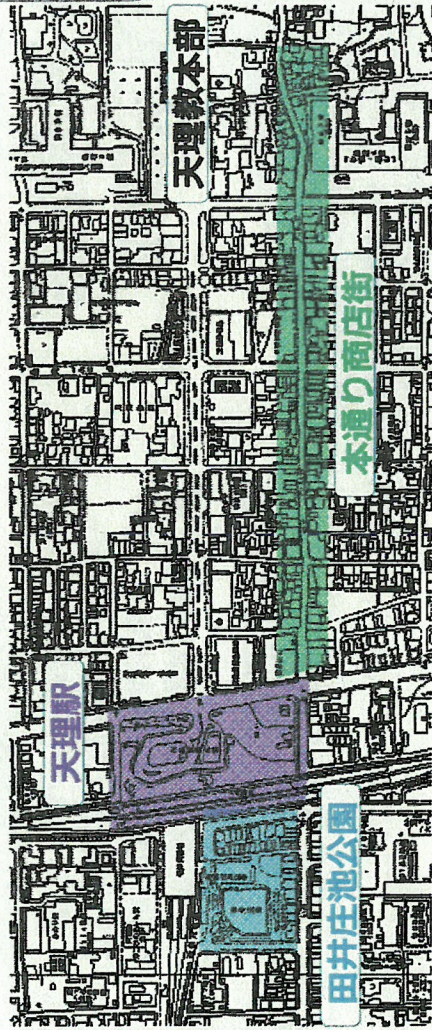


天理市デマンドタクシー  
「ぎんなん号」



## 2. 地区の現状

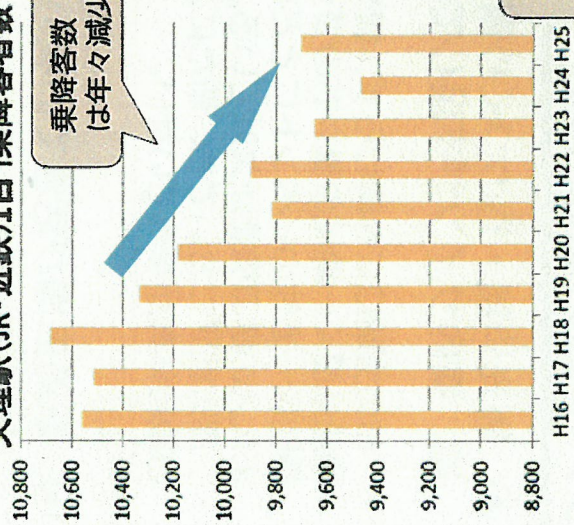
○ 天理駅周辺の施設の状況



### 天理駅

- ・ 1日乗降者数が約1万人、JR桜井線と近鉄天理線が乗り入れており、奈良や桜井方面・福住や山添地域へのバスの発着点として利用され、本市の玄関口ともいえる。
- ・ 本市の人口減少に伴い、天理駅の乗客数は年々減少しており、駅前広場はイベント時以外、閑散としている。

天理駅(JR・近鉄)1日1乗降者数



乗降者数は年々減少

日中は閑散とした広場

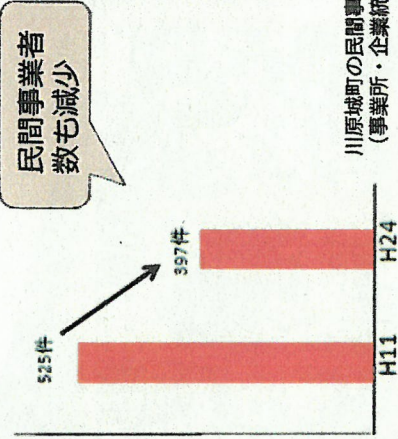


### 本通り商店街

- ・ 天理駅から天理教本部までの約1kmに及ぶ県内一長いアーケード商店街。数は約180店で飲食店や土産店を中心に神具店や宗教書籍専門店など特徴的な店舗構成をもつ。
- ・ 近年は空き店舗も漸増しており、「市民アンケート」では「商店街の活性化など商業の振興」の満足度は低い。



空き店舗や営業していない店舗も増加

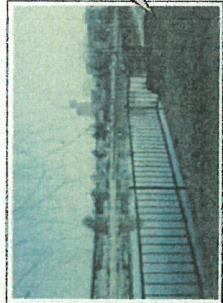


民間事業者数も減少

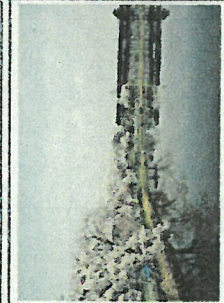
川原町の民間事業者数 (事業所・企業統計調査報告書より)

### 田井庄池公園周辺

- ・ 天理駅の西側に広がる近隣公園。
- ・ 子供用遊具と広場、農業用水用の池の他、D51の展示がされている。
- ・ 近年、治安への不安や池における事故、駅の東側との不連続性から人の流れが少なくなっている。



水辺に近づく人が少ないが、春には桜が咲き景色も良い。



フェンスに囲われており近づけない



### 3. 地区の課題整理

#### ◎ 観光や農・ものづくり資源のPR機能、案内サインが不足している

- ・ 市の玄関口にも関わらず、観光情報発信機能は弱く、地域の農やものづくりの発信機能は一過性のイベントにとどまっている。また人の誘導機能が欠けている。
- ・ 周辺地区においても、新たに人を呼び込む取組体勢がなっていない。

#### ◎ 駅前広場が活きていない

- ・ 駅前広場全体には魅力がないため、イベント時を除いて人が「通過」するだけの場所となっている。
- ・ 鉄道駅を利用する来街者の減少によりかつては「効率的な大でフラットな空間」であったが現状は「閑散としたただっぴろい空間」へと変質している。

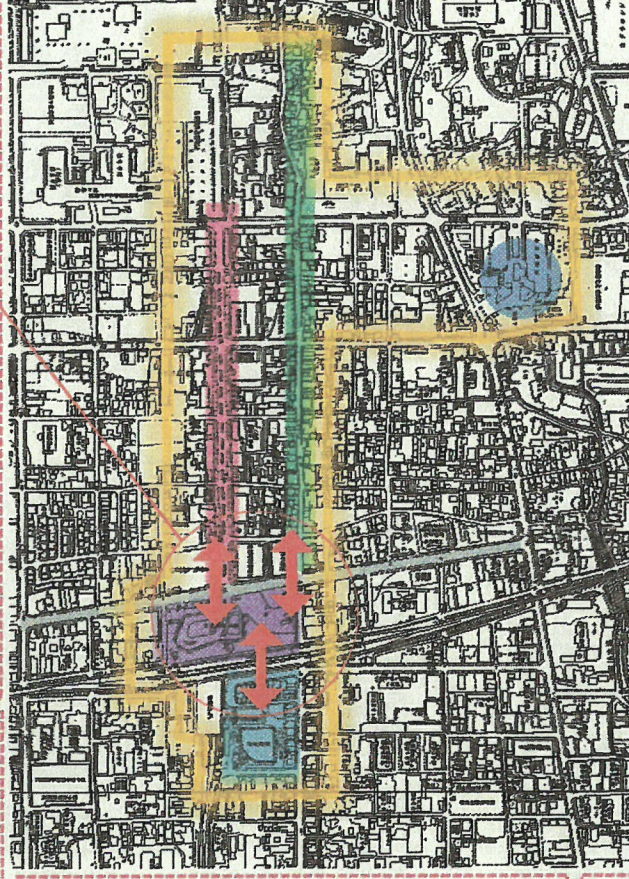
#### ◎ 天理本通り商店街の

賑わいが不足している

- ・ 商店街の空き店舗の増加による商業地域である当該地区における地域経済の縮小がみられる。
- ・ 駅前広場との連携も少なく、集客力や認知度が低い。

#### ◎ 各エリアの魅力創出、エリア間のつながりが少ない

- ・ 駅前周辺地区内の魅力の創出、発信が少ない。
- ・ 西の公園、天理駅前広場、天理本通り（アーケード商店街）を結ぶ導線が、道路およびJRによって分断されているため、人の往来がしにくい。



#### ◎ 雇用機能が少ない

- ・ 市内の中心地であるにも関わらず、雇用機能が少なく、若者や働き盛り層の市外への流出が多い。

#### ◎ 子供を産み、育てる環境、支援が充実していない

- ・ 子育て窓口が点在している等、出産・子育て面で充実した支援がなく、出生率および子供を産む女性の減少による出生数の低下を招いている。

#### ◎ 地域間、拠点間のスムーズな回遊・連携ができない

- ・ 様々な交通機能の結節点ではあるが、住民や観光客にとってもまちづくりの拠点間を巡るネットワークが不十分である。

#### ◎ 高齢化を見据えた駅前環境に乏しい

- ・ 今後ますます進む高齢化を見据えて、高齢者が安心して暮らしやすい環境が必要。
- ・ 天理市の中心地である駅周辺に市民の健康づくりのための拠点が少ない。

## 市の玄関口である 天理駅を中心とした 活性化が必要



# 4. 課題を踏まえた取組方針

## 課題を踏まえた方針

### 地区の課題

観光や農・ものづくり資源のPR機能、案内サインの不足

駅前広場が活きていない

天理本通り商店街の賑わい不足

各エリアの魅力創出、エリア間のつながりがない

地域間、拠点間のスムーズな回遊・連携ができない

雇用機能が少なく、市外への流出が多い

出産、子育て環境の支援が充実していない

高齢化を見据えた駅前環境に乏しい



\* 天理のもつ観光・農・ものづくり資源を情報発信

\* 天理駅周辺における魅力づくり

\* 垣根を越えた結び付き・連携の強化

\* 雇用の場の確保による「天理で働きたい人」の創出

\* 安心して出産・子育てができる環境づくり

\* 高齢者が安心して、健康に暮らせる環境づくり

「市の玄関口」である天理駅を中心とした活性化へつながる



## 5. まちづくりのコンセプト・基本方針

### まちづくりの コンセプト

天理駅を最大限に活かした賑わいの創出  
～ 天理市 × 周辺市町村の賑わい循環の拠点づくり～

### 基本方針

#### \* 天理駅周辺における魅力づくり

- > 産業・文化発信、周遊観光など「地域のにぎわい拠点」としての機能強化。
- > 県内一長いアーケード商店街の活性化。
- > 市民参加の場として道路空間の活用。
- > 集いの場、憩いの場としての公園の活用。

#### \* 天理のもつ観光・農・ものづくり資源の情報発信

- > 町の魅力をPRする多彩なイベントによる観光・農・ものづくりの情報発信の強化。
- > 地域の特色を活かした観光・農・ものづくり資源のブランディングによる物産品等の情報発信の強化。

#### \* 垣根を越えた結び付き・連携の強化

- > 市の玄関口としてまちづくりの拠点を結ぶ交通ネットワークの形成。
- > コミュニティバスやサイクリング等の移動手段の多様化。
- > 大学や関係団体、地域住民などと連携した取組の充実。
- > エリア間の回遊性を向上。

#### \* 雇用の場の確保により「天理で働きたい人」の創出

- > 「テレワーク」等「時間」と「場所」とらわれない新しい働き方の導入。
- > 多様な就業環境・人材マッチングなどによる雇用促進。

#### \* 安心して出産・子育てができる環境づくり

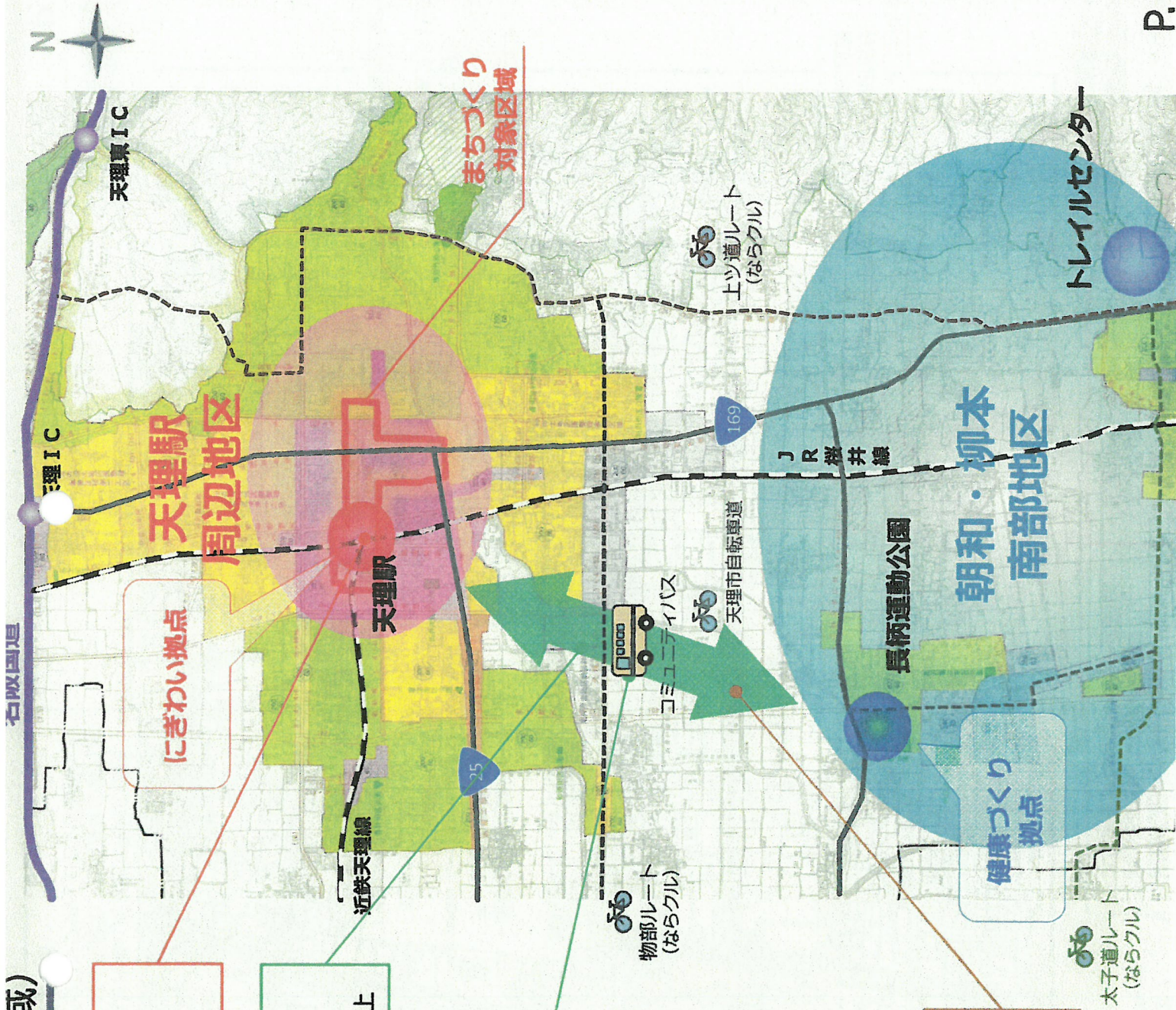
- > 出産や子育てにかかる不安や負担を軽減できる支援の充実。

#### \* 高齢者が安心して、健康に暮らせる環境づくり

- > 高齢者が利用できる健康づくりの場の創出。
- > 高齢者に優しい環境づくり。
- > 地域の健康づくり拠点へのアクセス強化による、高齢者が健康づくり・介護予防に取り組める環境創出。



# 6. まちづくり構想図（広域）



**\* 駅前広場の賑わい創出**

- ・駅前広場リニューアル整備
- ・団体待合室を観光発信施設として整備
- ・交通ターミナルを再整備

**\* 交通ネットワークの形成**

- ・九条バイパスの整備による健康づくり拠点との回遊性向上

**\* 移動手段の多様化**

- ・拠点間のコミュニティバスの運行による交通アクセスの利便性向上
- ・ならまほろばサイクリングと連携し、自転車ルートを設定



**\* 地域の健康づくり拠点へのアクセス強化**

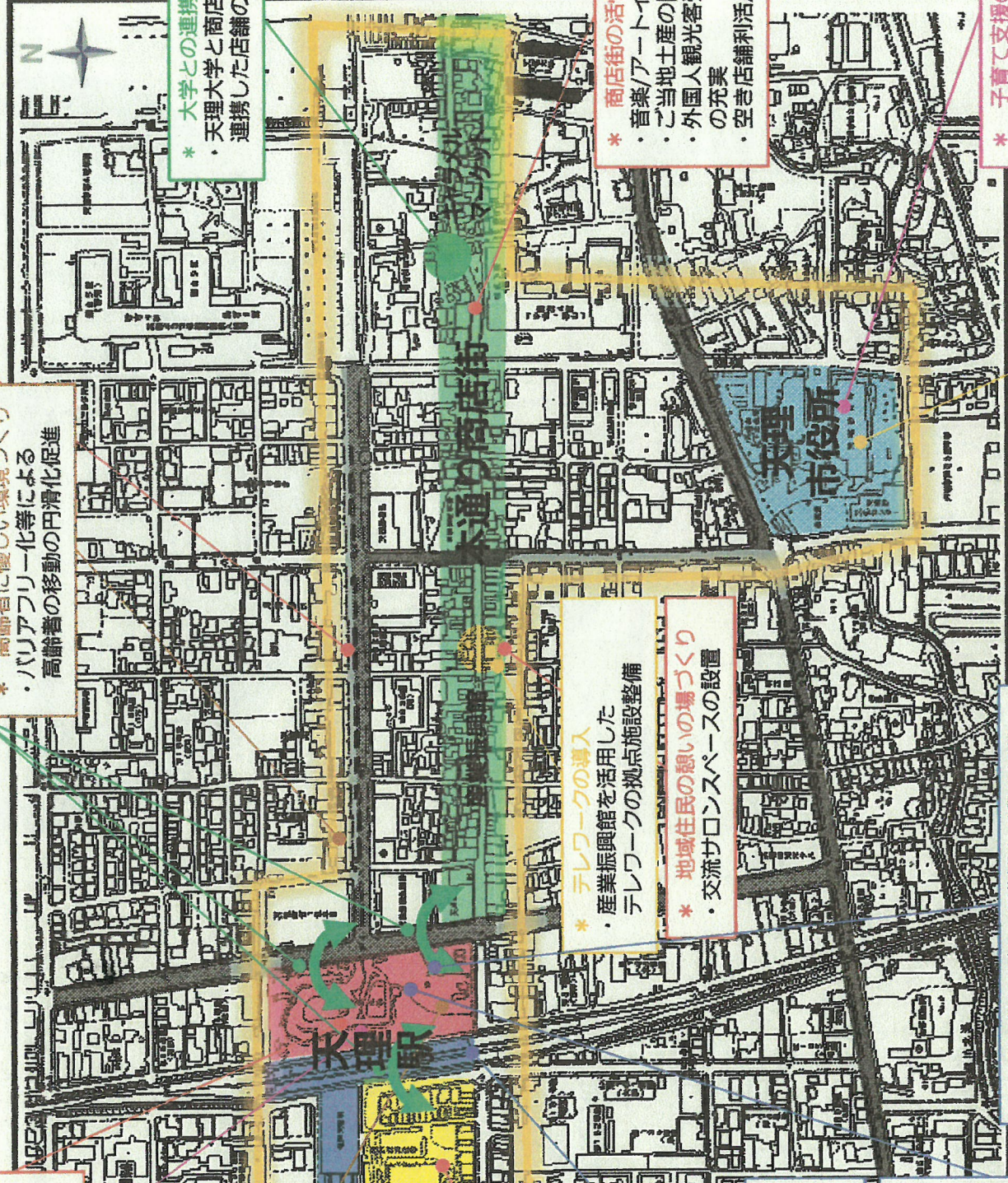
- ・健康づくり拠点である長柄運動公園と天理駅のつながり強化



# 6. まちづくり構想図 (詳細)

一 凡例 一  
 まちづくり  
 対象区域

- \* エリア間の遊遊性向上
  - ・自由通路からの視認性確保
  - ・駅からのサインによる誘導
  - ・エリアをまたいだイベントの開催
- \* 道路をくつろぎの場として創出した  
 ・広い歩道を活かした花壇やベンチの整備



- \* 高齢者に優しい環境づくり
  - ・バリアフリー化等による高齢者の移動の円滑化促進

- \* 大学との連携した取組み
  - ・天理大学と商店街が連携した店舗の設置

- \* 商店街の活性化
  - ・音楽/アートイベント開催
  - ・ご当地土産の開発
  - ・外国人観光客受入れ体制の充実
  - ・空き店舗活用創業支援

- \* 子育て支援の充実
  - ・子育て窓口を市役所に集約
  - ・子育てフェスタの開催

- \* 人材マッチングによる雇用促進
  - ・市庁舎を利用し、市民雇用情報集約

- \* テレワークの導入
  - ・産業振興館を活用したテレワークの拠点施設整備
- \* 地域住民の憩いの場づくり
  - ・交流サロンスペースの設置

- \* 農の魅力発信と周遊観光手段の提供
  - ・食と旅の拠点施設で、地元食材の魅力発信、サイクリングやハイキング道具による周遊観光、

- \* 駅前広場の賑わい創出
  - ・駅前広場リニューアル整備
  - ・団体待合室を観光発信施設として整備
  - ・交通ターミナルを再整備

- \* 子育てスペースの確保
  - ・幅広い子供が遊べる遊具や絵本、授乳室の設置

- \* 高齢者が利用できる健康増進の場づくり
  - ・健康遊具の設置
  - ・介護予防のための運動イベント開催

- \* 地域住民の憩いの場づくり
  - ・田井池公園を再生整備

- \* 周遊観光や物産品の情報発信
  - ・アンテナショップにおける観光資源の物産販売促進と周遊観光の促進

- \* 町の魅力をPRする多彩なイベントの開催
  - ・天理マルシェ・ウォーキング
  - ・音楽コンサート
  - ・スポーツ観戦イベント
  - ・国際文化交流イベント
  - ・まちなかFESTIVAL
  - ・イルミネーション 等